



## 10/6 背中押す秋風 爽やかゴルフ！



▲力強いショットを放つ参加者

コロナ禍で延期となっていた「令和元年度磐田市5地区選抜グラウンド・ゴルフ大会」がゆめりあ球技場で開催され、各交流センター単位で地区予選会を勝ち抜いた96チーム288人が参加しました。

開会式で渡部市長は「5地区選抜グラウンド・ゴルフ大会は高校野球でいえば甲子園球場での大会。コロナに負けず大会を楽しんでください」と参加者にエールを送りました。

## 10/2 くらもとそう 倉本聰の世界観を香りとともに



▲展示作品について思いを語る倉本氏

脚本家の倉本聰氏が主に北海道の森の樹を描いた点描画などを集めた作品展「倉本聰 点描画展」(来年1月17日(日)まで開催中)のオープニングセレモニーが磐田市香りの博物館で行われました。

会場には、JR磐田駅北口のクスノキを描いた点描画を含む約60点の作品の他、脚本関連資料も展示され、倉本氏の世界観を北海道の森の樹や花々の香りとともに感じることができる展示となっています。

## 10/9 障がい者スポーツを体験



▲初めて体験するアキュラシーを楽しむ生徒たち

豊岡中学校3年生が福祉体験学習の一環でポッチャとアキュラシーを体験しました。

アキュラシーは5疋または7疋離れた円形のアキュラシーゴールに向けてフライングディスクを10回投げて、その通過回数を競う障がい者スポーツです。

体験した松井悠太さんは「初めて体験したけれど楽しかったです。いい体験になりました」と話していました。

## 10/3 ガラスでホッとするひとときを



▲展示された美しく光輝くガラス作品

磐田市新造形創造館で展示企画「酒井真一 松浦あかね ガラス作品展」が開催されました。

会場には、長野県安曇野市で制作されたガラス作品を中心に花器や食器、アクセサリ、茶道具など約240点が展示されました。

来場者は、光を屈折させながら美しく輝くガラス作品を觀賞し、ホッとする緩やかなひとときを過ごしていました。



## 10/21 秋の恵み！サツマイモ掘り



▲サツマイモ掘りを楽しむ園児たち

田原幼稚園の園児38人が、地域の方から借りている畑でサツマイモ掘りを体験しました。畑に入った園児たちは、先生らの手ほどきを受けながら異年齢ペアで挑戦しました。大きいサツマイモを見つけると園児たちは「サツマイモ見つけた!」「大きい!」と声を上げながら、嬉しそうに取り組んでいました。

収穫したサツマイモは、後日藁焼きにして味わう予定です。

## 10/12 市民の安全を守るために



▲防災ヘリへの給水訓練に取り組む消防士たち

磐田市消防署と県消防防災航空隊が、林野火災における空中消火の手順や消火用水の供給方法などの合同訓練を実施しました。

本訓練では、林野火災などの発生を受け、早期の延焼阻止と状況把握を行うため、県消防防災航空隊への応援要請方法をはじめ、防災ヘリの消火用の給水、安全な運航を目的とした離着陸誘導の訓練を行いました。

## 10/22 高校生と市内企業が交流授業



▲真剣な表情で企業担当者から話を聞く生徒たち

磐田北高校の1年生42人を対象に将来のUターン促進を目的として市内企業との交流授業を行いました。

当日は市内企業6社を招き、企業から会社の紹介や、進学先や就職を考える上での心構えなど、グループワークを交えながら学びました。

参加した鈴木歩夏さんは「失敗から多くのことを学ぶ。思い切っているんなことに挑戦してほしいと言われ、励みになりました」と話しました。

## 10/21 ぬいぐるみたちがおとまり会!



▲おとまり会を楽しむぬいぐるみ

子どもたちの身近な存在であるぬいぐるみを通して、本に親しみ、親子の会話やふれあいが生まれることを目的に、ひと・ほんの庭 にこっとで「ぬいぐるみのおとまり会」が開催されました。

子どもたちは、ぬいぐるみと一緒に夕食のバイキングを楽しんだ後、にこっとへぬいぐるみを預けました。ぬいぐるみたちは、夜のにこっとを探検し、子どもたちにぴったりの絵本を選んで帰りました。